学校番号	3003

令和８年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	英語コミュニケーションⅠ	2	第１学年	VISTA English Communication I

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・コミュニケーションの手段としての英語の基礎を身に着けることをめざす。1年生では、「読む」「書く」に重点を置く。
・英語学習の基礎を重んじ、話す・聞く・書く・読む、すべての力を総合的に伸ばすとともに、思考力を高め、心を豊かにすることをめざす。
・基本的な英単語の習得ができるように、授業中に毎回小テストを実施する。
・２学期途中までは、日本人教諭による授業で、それ以降はＡＬＴと日本人教諭との授業に変わる。

2 学習の到達目標（「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標）

【第１学年】

領域	聞くこと	読むこと	話すこと（やり取り）	話すこと（発表）	書くこと
学習到達目標	アルファベットが発音されるのを聞いて、どの文字が発音されているか聞き取ることができる。 英語での自己紹介を聞き取れるようになる。 ALT の先生の簡単な指示を聞くことができる。	ブロック体で書かれた大文字・小文字がわかる。 中学必修単語の意味が分かる。 短い文章を読んで、話の内容に合った英文を選ぶことができる。	決まった日常の挨拶ややり取りをすることができる。 1 人の相手に、英語で自己紹介ができる。 ALT の先生の指示に対して、簡単な質問に対して、Yes/No のフルセンテンスで答えることができる。	クラスの生徒の前で、英語で自己紹介ができる。 前もって話すことを用意した上で、基礎的な語句や定型文を使って、スライドで示しながら、その物について説明することができる。 簡単な発音テストやプレゼンテーションを行う。	アルファベットの大文字・小文字を区別して書くことができ、中学必須単語を書ける。 授業開始時に基本的な単語テストを行い、語彙力を増やしていく。 簡単な語句や基礎的な表現を用いて、短い文を書くことができる。

3 評価の観点及びその趣旨

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深めるとともに、これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身に付けている。	コミュニケーションを行う目的や場面、状況に応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりしている。	外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（領域）ごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめる。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価する。			

4　学習の活動

学期	課 “題材名”	領域	評価規準	評価方法
1 学期	Get Ready① Get Ready② Get Ready④ Lesson 1	聞くこと	a: 英語の音声の特徴（リズム・イントネーション）を理解し聞き取ることができる。 b: 日常的な話題（「国名」や「身の回りの施設名」など）について、日本語と英語の違いを理解しようとする。 c: 日常的な話題（「国名」や「身の回りの施設名」など）について、必要な情報を聞き取ろうとしている。	平常授業内で リスニングテスト
		読むこと	a: 英単語の意味と動詞の位置を再確認し、時間を表す語句などの意味や働きを理解している。 b: 動詞の現在形の正しい形を再確認し、身の回りの事柄（「国名」や「身の回りの施設名」等）に関する英語で書かれた短い説明を読んで概要を捉えている。 c: 身の回りの事柄（「「国名」や「身の回りの施設名」等）について英語で書かれた短い説明を読んで、英語の単語の並び方を正しく捉えようとしている。	定期考査 （リーディング）
		話すこと （やり取り）	a: 現在を表す語句などの意味や働きを理解している。 b: 日常的な話題（簡単なコミュニケーション）について、現在形を用いて、基本的な語句や文を用いて話している。 c: 日常的な話題（簡単なコミュニケーション）について、現在形を用いて、基本的な語句や文を用いて主体的に話そうとしている。	平常授業内で 会話テスト
		書くこと	a: アルファベットを再確認することを基本とし、動詞の現在形を正しい形に変え、自分のことや身の回りのものを紹介するために必要な書く技能を身に付け表現できる。 b: アルファベットの順序を再確認することを基本とし、動詞の現在形を正しい形に変え、自分のことや身の回りのもの（「国名」や「身の回りの施設名」など）について簡単な語句や文を用いて書いている。 c: 自分のことや身の回りのもの（「国名」や「身の回りの施設名」など）について簡単な語句や文を用い、現在の概念であることを読み手に配慮しながら書こうとしている。	定期考査 （ライティング） 平常授業内で 単語小テスト
	中間考査			
	Lesson 2 Lesson 3	聞くこと	a: 英語の音声の特徴（リズム・イントネーション）を理解し、聞き取ることができる。 b: 現在形と過去形の違いと進行形との違いを正しく理解し、聞き取ることができる。 c: 現在形・過去形・進行形について、必要な情報を聞き取ろうとしている。	平常授業内で リスニングテスト
		読むこと	a: 英文の時間を表す語句などの意味や働きを理解している。 b: 動詞の過去形の正しい形を再確認し、規則変化と不規則変化の違いを正しく理解している。また、進行形の形を把握している。 c: 英語で書かれた現在形・過去形・進行形の短い説明を読んで、英語の単語の並び方を正しく捉えようとしている。	定期考査 （リーディング）
		話すこと （やり取り）	a: 過去を表す語句などの意味や働きを理解している。 b: 日常的な話題（簡単なコミュニケーション）について、現在・過去・進行形を用いて、基本的な語句や文を用いて話している。 c: 日常的な話題（簡単なコミュニケーション）について、現在形・過去形・進行形を用いて、基本的な語句や文を用いて主体的に話そうとしている。	平常授業内で 会話テスト
		書くこと	a: 動詞の過去形を正しい変化形に、また進行形を正しい形に変え、文章を書く上で必要な技能を身に付け表現できる。 b: 文章の全体を見て、動詞の過去形を正しい形に、また進行形を正しい形に変えて書いている。 c: 簡単な語句や文を用い、過去の概念や進行形の概念を理解し、読み手に配慮しながら書こうとしている。	定期考査 （ライティング） 平常授業内で 単語小テスト
	期末考査			
2 学期	Lesson 4 Lesson 5	聞くこと	a: 助動詞の表現や動名詞・不定詞の違いを理解して聞き取ることができる。 b: ピクトグラムや写真などの視覚情報などを参考にしながら、英文を聞いて概要を理解することができる。 c: ピクトグラムや写真などの視覚情報の説明を参考にしながら、新しいことを理解しようとしている。	平常授業内で リスニングテスト

		読むこと	a: ごく身近な話題（ピクトグラムや写真等）に関する話題について書かれた文を読んで、概要を捉える技能を身に付ける。 b: ごく身近な話題（ピクトグラムや写真等）に関する話題について書かれた文を読んで、概要を捉えている。 c: ごく身近な話題（ピクトグラムや写真等）に関する話題について書かれた文を読んで、その内容に関する異なった文章を読み、比較することができる。	定期考査 （リーディング）
		話すこと （発表）	a: ピクトグラムや写真などの視覚情報の内容を英語で理解し、１人の相手に伝えることができる。 b: ピクトグラムや写真などの視覚情報の内容を理解した上で、異なる内容の視覚情報を用いて概要を話すことができる。 c: ピクトグラムや写真を、ICT 機器を用いて検索し、聞き手に配慮しながら簡単な語句や文を用いて話そうとしている。	平常授業内で 発表テスト
		書くこと	a: 不定詞、動名詞を用いた文に関する英語の特徴やきまりを理解している。 b: 日常的な話題（学校生活や将来の夢等）について、簡単な語句や文を用いて書いている。 c: 日常的な話題（学校生活や将来の夢等）について、簡単な語句や文を用いて書こうとしている。	定期考査 （ライティング） 平常授業内で 単語小テスト
	中間考査			
	Lesson 6	聞くこと	a: 現在完了形の表現を理解し、聞き取ることができる。また、ＡＬＴの先生の英語を聞き、伝えたいことを理解しようとする。 b: 相手の経験についての説明を聞き、要点を理解している。また、ＡＬＴの先生の英語を聞き、伝えたいことを理解する。 c: 相手の経験を聞き、要点を理解しようとしている。また、ＡＬＴの先生の英語を聞き、伝えたいことを理解しようとする。	平常授業内で リスニングテスト
		読むこと	a: 現在完了の意味や表現を理解し、英文の内容を読み取る技能を身に付けている。 b: 現在完了の意味や働きの理解を基に、過去形との相互性を考え、必要な情報、概要、要点を捉えている。 c: 現在完了の意味や働きの理解を基に、過去形との相互性を考え、必要な情報、概要、要点を捉えようとしている。	定期考査 （リーディング）
		話すこと （発表）	a: 自身の経験について、現在完了形の文を用いて、短い文で発表することができる。 b: 自身の経験について、現在完了形の文を用いて、スライドを作成し、視覚的表現を利用して、話すことができる。 c: 自身の経験について、現在完了形の文を用いて、スライドを作成し、視覚的表現を利用して、話そうとしている。	平常授業内で 発表テスト
		書くこと	a: 動詞の過去分詞形を正しく書き、現在完了形を用いた文を書くことができる。 b: 自分の経験を現在完了形の文を用い、短文で書くことができる。 c: さまざまな事象を現在完了形の文を用いて、複数の短文を書こうとする。	定期考査 （ライティング） 平常授業内で 単語小テスト
	期末考査			
3 学期	Lesson 7	聞くこと	a: 受け身の文の形を理解でき、聞き取ることができる。また、ＡＬＴの先生の英語を聞き、伝えたいことを理解できる。 b: 受け身の文で言われた説明を聞き、要点を理解している。また、ＡＬＴの先生の英語を聞き、伝えたいことを理解できる。 c: 受け身の文で言われた説明を聞き、要点を理解しようとしている。また、ＡＬＴの先生の英語を聞き、伝えたいことを理解しようとする。	平常授業内で リスニングテスト
		読むこと	a: 受け身の意味や表現、文構造を理解し、英文の内容を読み取る技能を身に付けている。 b: 受け身の意味や表現、文構造の理解を基に、必要な情報、概要、要点を捉えている。 c: 受け身の意味や表現、文構造の理解を基に、必要な情報、概要、要点を捉えようとしている。	定期考査 (リーディング)
		話すこと （発表）	a: 受け身の文を用いて、短い文で発表することができる。 b: 受け身の文を用いて、スライドを作成し、視覚的表現を利用して、話すことができる。 c: 受け身の文を用いて、スライドを作成し、視覚的表現を利用して、話そうとしている。	平常授業内で 発音テストと プレゼンテーション テスト

		書くこと	a: 動詞の過去分詞形を正しく書き、受け身を用いた文を書くことができる。 b: 受け身の文を用い、短文で複数の文を書くことができる。 c: さまざまな事象を受け身の文を用いて、複数の短文を書こうとする。	定期考査 (ライティング) 平常授業内で 単語小テスト
	学年末考査			

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度